氏名	西田(山口)乃生子	部署	看護学科	職名	准教授					
研究分野	成人看護学 国際保健学 博士(保健学) 2003年北里大学大学院看護学研究科 2009年東京大学大学院医学系研究科博士課程									
学位										
学歴										
A 수 1本本	2004年埼玉県立大学保健医療福祉学部助手、07年埼玉県立大学保健医療福祉学部助教、08年埼玉県立大学保健医療福祉学部講師 17埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授									
所属学会(役職)	「属学会(役職) 日本ハンセン病学会 日本国際保健医療学会 日本看護学教育学会 日本公衆衛生学会 日本環境感染日本看護科学学会 埼玉県立大学保健医療福祉科学学会 日本エンドオブライフケア学会									

## 【2019年度実績】

【2019年度美稿】										
1.										
(1	)著作									
	著作の名称	単·共	ISBN	発行所、全ページ	ジ数	著者、編者名		発行等年月		
1	該当なし									
(2	)論文									
	論文の名称	単·共	査読 雑	挂誌名、巻(号)、開始−終	ぎてページ 著者、編者名			発表等年月		
1	該当なし									
(3	)学会発表									
	学会発表の演題		単·共	単・共学会名、開催都市		発表者(発表者は〇印)			発表等年月	
1	高次脳機能障害患者の診断に至の期間における医療従事者の支援		第7回日本ニューロ 共同 ンス看護学会学術 幌市(一般学会)		[学会学術集会;札	〇東口晴菜, <u>山口乃生子</u> , 朝日雅		也	2020.03	
2										
3										
(4	)その他									
	名称		単·共 発表場所等		発表者(発表者は〇印)			発表等年月		
1	該当なし									
2										
3										
2.	競争的資金等の研究									
	競争的資金等の名称				究名	研究	代表者・研究分担者の別	研	究期間	
1	埼玉県立大学・研究開発センター		ケアに	関する住 を推進す	皆に向けた医療・ 民の意思表明プ る研修プログラム	研究代表者		2019.4~2022.3		
2	文部科学省·日本学術振興会科学研究 費補助金(基盤研究C)			小グループ学習法における総括 的評価に資するピア評価の確立			研究分担者		2019.4~2023.3	
3	文部科学省·日本学術振興会科学研究 費補助金(基盤研究C)			中堅看護師の教育力深化を目指 したアクティブラーニング型研究 の開発と評価					2018.4~2021.3	
4	文部科学省·日本学術振興会科学 費補助金(基盤研究C)	一研究		lity of De	Nンセン病回復者 eathを支える終末	研究代表者		2016.4~2020.3		
3.	教育業績									
(1	)講義									
	講義の名称	科目責任者		マ数	概要	(教育)	内容・方法等において工夫し	た点)		
1	グローバルヘルス	0	8		B 377017C 4 3 4 2	O 1/C 1/11	課題について多面的に講義	AC 13 - 140		
-	成人看護学Ⅲ	0	14		急性期看護についてPBLやTBLを用いて学生の能動的学習を促進した。					
$\vdash$	保健医療福祉学際英語		1 国際共同研究を実施する上での手法を中心に講義を行った。			t=。				
(2	)演習									
	演習の名称	科目責任者		マ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点					
1	成人看護学Ⅲ	0	6		急性期に関する看護技術演習をシミュレーターを用いて行った。					

(3									
	実習の名称	科目責任者	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)					
1				看護学科3年生に対し、急性期患者の看護について指導した。					
	総合実習		2019.7	看護学科4年生に対し、学生の課題に応じた実習内容を検討し実 た。					
3	成人看護学実習Ⅲ		2019.9	看護学科3年生に対し、災害看護について理解できるよう指導した。					
4	IPW実習		2019.8~2019.10	学科4年生を対象にし、ファシリテータおよび病院担当者との調整を行い、学生が演習を行いやすい環境を整えた。					
(4	 )論文指導								
	対象		期間	主指導・副指導の別及び指導人数					
1	卒業研究		2019.4~2019.12	主指導 4名 副指			<u> </u>	名	
2	修士論文		2018.4~2020.3	主指導(指導教員)	1名	副指導(指導補	助教員)	名	
(5	)その他								
	名称		期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)					
1	該当なし								
4.	社会貢献活動			L					
(1	)講演会、研修会、公開講座等の講	師							
	講演会、研修会、公開講座等の	 名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ				開催年月	
1	看護管理と看護の動向		板橋中央看護 専門学校 第1 学科	看護と国際協力				2019.6	
2	看護管理と看護の動向		板橋中央看護 専門学校 第2 学科	看護と国際協力				2019.9	
3	国際看護論		山形県立保健 医療福祉大学	国際看護論				2019.10	
4	キャリアラダー研修		越谷市立病院	看護理論Ⅱ看護実践に活用する中範囲理論				2019.10	
5	エデュケーターナース研修		自治科大学附属 さいたま医療セ	中堅看護師を対象とした教育力向上を目指したエデュ ケーターナース研修			2019.8-12		
6	エデュケーションナース研修の実践	<b>養報告</b>	中堅看護師の 教育力深化を 目指した研修開 発プロジェクト	中堅看護師の教育力を高めるためには				2020.2	
(2		委員等							
	国、自治体、学術団体	本等の:	 名称	委員等の名称				任期	
1	該当なし								
(3	)ジャーナリズムでの発言						•		
	メディア等の名称		内容					年月	
1	該当なし								
(4	i								
	項目相手方等		内容				期間		
1	該当なし								
5.	学内運営								
	項目		内容				期間		
1	王子的安貝会及ひセンター 未務 生	地域產	<b>崔学連携委員会委員</b>				2019.4~2021.3		
2	国際交流活動	短期留	留学生プログラム実施				2019.7		
3	国際交流活動	山西區	医科大学大学院生 指導補助				2019.4~2020.3		
2	大学広報活動	県立松	公山女子高等学校 模擬講義				2019.10		
3	学生支援	E校生および卒業生の進路や進学の相談(7件) 2019.4~2020				~2020.3			
6.	受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)								
	受賞名			主催		受賞年月			
1	該当なし								
7.	特許の取得								
	特許名			特許番号				登録年月	
1	該当なし								
8.	特記事項			•					
	•								